

東京都中学校体育連盟
会 長 平本 浩実

ご挨拶

平成30年度の東京都中学校体育連盟の諸事業につきましては、多くの皆様のご尽力とご協力により、大きな成果をあげて終了することができました。改めて、心より感謝申し上げます。

令和元年5月の本連盟第1回理事会におきまして、新役員選任と運営方針並びに活動の重点等が承認され、本年度の会長を仰せつかりました。新たな本部役員、各競技専門部、各ブロック・支部の方々と力を合わせて事業を推進してまいります。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

さて、新学習指導要領が告示され、平成33年からの全面実施に向けて、中教審においても、これまでにないほど、部活動の在り方について紙面を割き、学校教育活動の一環としての重要性とその方向性を示しています。また、東京都教育委員会主要施策においては、「オリンピック・パラリンピック教育」や「体力向上」が示され、特に「体力向上」では、「アクティブプラン to 2020」と題して、平成32年までの5年間の目標が掲げられています。今後も国の動向や新学習指導要領、東京都教育委員会主要施策などを踏まえて、東京都中学校体育連盟としても、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成、並びに、生涯にわたってスポーツに親しむことができる生徒の育成をめざし、学校教育の一環としての運動部活動のさらなる発展のために努めてまいります。よりよい運動部活動のために、本連盟に寄せられる期待は大きく、担っていく役割は重要です。特に、すべての指導者が運動部活動の意義を踏まえた指導の在り方を見直すとともに、体罰などの行き過ぎた指導をしないという強い信念と本連盟としてのガバナンスを構築する必要があります。本連盟の主催する大会の厳選も含め、望ましい運動部活動の在り方や運営方法、指導技術の在り方、保健体育授業の指導方法、スポーツ・体育に関する様々な答申等についての研究と理解を深めるとともに、持続可能な中体連運営に向けての課題解決等、東京都教育委員会、各区市町村教育委員会、(公財)日本中学校体育連盟・関東中学校体育連盟等との連携・協力を努め、多くの課題の解決を図りたいと考えております。

今年度は、関東中学校体育大会の「サッカー」「バドミントン」の2競技が東京で開催されます。また、令和2年度には関東中学校保健体育研究協議会「東京大会」も控えており、様々なことへ対応していくためにも本連盟が力を合わせ、関係諸機関とも十分協議し準備を整えて推進していくことが肝要です。今年度も、昨年度に引き続きご理解とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます、挨拶といたします。